



茶内小だより

茶小の教育目標 ○思いやりのある子 ○自ら鍛える子 ○進んで学ぶ子

日常の教育活動につきましては、学校ホームページをご覧ください。

<https://www.townhamana-aisho/index.html>



8月行事予定

読書のすすめ ~読書がたくましい脳をつくる~ 校長 佐野 万由里

夏の訪れを告げるオレンジ色のエゾカンゾウの花が霧多布湿原を彩る季節となりました。本日をもって1学期が終了致します。運動会や宿泊研修、みんなの広場や遠足などの様々な行事や活動から子どもたちは成長した姿を見せてくれました。

「学習の約束」の6項目について意識調査を実施しましたが、7月の調査結果では約8割近くまでアップしてきています。特に、学習に必要な道具を忘れずに準備する割合が高い傾向にあります。つまり、忘れ物をする子どもが少ないのは、ご家庭での声かけや協力があるからだと考えています。

また、授業中や給食中の姿勢が悪い児童が多いという実態から、全校で一斉に「立腰」の取組を実施しました。その結果、正しい姿勢で丁寧に文字を書く項目が2割近くアップするなど、取組の成果が徐々に現れています。しかし、「声の大きさや話し方」については学校全体の課題であることが、はつきりしましたので、各教科の授業や日常的な学校生活の中で取り組み、重点を掛け指導していかなければならないと考えています。

さて、明日から、子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。ご家庭では、夏休みに向け色々な計画を立てている事と思います。終業式には、子どもたちに長い夏休みを利用し「読書の時間」を作って欲しいという話をしました。

本を読むことで、「言葉」が豊かになり、そのことで考えや学びも豊かになります。人間にとって言葉は、考え、思い、学び、伝えるための手段です。ですから、言葉が豊かになることで、これから生きていく社会の中、人とかかわりを持ち、生きていく上で「言葉の力」は大切です。読書は科学的な見地からも脳の発達に効用があるとされています。東北大学加齢医学研究所長である川島隆太氏の「読書がたくましい脳をつくる」という著書にも、読書が脳に及ぼす影響や成績向上につながる読書の効用について述べられています。本校でも読書ボランティアの方々に、毎週低学年教室で読み聞かせをしていただいています。読み聞かせも子どもの脳を守り発達を促すことが明らかになり、子どもの言語能力の向上だけでなく、問題行動も減ることがわかってきているそうです。

是非、夏休みの一日の生活リズムの中に宿題、自由などの時間の他、読書に浸る時間を作り、読書のおもしろさを味わい、充実した夏休みを過ごすことができるよう期待しています。そして、始業式には、子ども達全員が、明るく元気な笑顔を見せてくれることを願っています。



日	曜	学校行事・PTA行事など
1	木	夏季休業⑧
2	金	夏季休業⑨
3	土	夏季休業⑩
4	日	夏季休業⑪ PTA七夕花火大会
5	月	夏季休業⑫
6	火	夏季休業⑬ 14:30~会場準備【施設部】
7	水	夏季休業⑭ 19:00~児童・PTA集合
8	木	夏季休業⑮ 19:05~仕事分担・打合せ
9	金	夏季休業⑯ 19:20~開始
10	土	夏季休業⑰ 20:00 終了→片付け
11	日	夏季休業⑱ 祝 山の日
12	月	夏季休業⑲ 振替休日
13	火	夏季休業⑳ 閉庁日
14	水	夏季休業㉑ 閉庁日
15	木	夏季休業㉒ 閉庁日
16	金	夏季休業㉓
17	土	夏季休業㉔
18	日	夏季休業㉕
19	月	夏季休業㉖
20	火	夏季休業㉗
21	水	第2学期始業式
22	木	たてわり班清掃
23	金	夏休み作品展(~30日)児童委員会
24	土	
25	日	
26	月	バス乗車指導
27	火	
28	水	
29	木	放課後学習
30	金	児童委員会
31	土	茶内神社祭(相撲大会・宵宮祭)

【学校閉庁期間の連絡先】
浜中町教育委員会
62-2488



本校の船岡教諭と三沢教諭が今年度に入ってから御結婚されましたことお知らせさせていただきます。あたたかく見守っていただくとともに、ご理解のほどお願いいたします。



- ・8月の帰宅時刻は18時
- ・時間外は保護者同伴が原則
- ・危険な場所で遊ばせない
- ・交通安全に気をつけさせる

学校評価アンケートの結果(保護者)

1学期の学校評価アンケートの結果をお知らせします。お忙しい中、多くの皆様にご回答いただきましたことに感謝申し上げます。回収率は、90%を越えました。ここ2年間でもっとも高い数値です。保護者の皆様のご関心の高さの表れであると受け止めております。

アンケート回収率
提出数 104人
児童数 113人
回収率 92.0%

1. 数値について

右グラフは、各質問項目の回答を数値化し、平均をグラフにしたものです。

A~5点 B~4点 C~2点 D~1点として平均を算出しました。未記入につきましては計算に含めておりません。どの項目につきましても平均が3を越えている項目が多く、全体的には安定した教育活動が行われているという評価をいただきました。しかし、昨年12月実施のアンケート結果よりも職員の大幅な入れ替わり、茶内第一小学校との統合などの影響もあり、全体として下降傾向がありました。⑱⑲については、上昇傾向でした。特に⑲については、「メディアは2時間まで」は、今後もPTAとしての取組でもあるので、よろしくお願いします。

2. 記述について

記述欄には、ご意見・ご質問だけでなく、感謝・激励の言葉もいただきました。全ての内容について教職員で確認し、今後の改善につなげます。今回は、全校に関係のある部分についてのみ掲載いたします。☞学校からの回答です。

【学力向上について】

●宿題は「やらなきゃ」と思うようですが、自主学習を「やらなくても大丈夫」と思っているようなのでもう少し先生からの声かけなどあればと思います。

☞学力向上の取組は、次のような考えで行われています。

- ①各学年で学んだ内容は、その学年のうちに身に付けるようにしていくこと
- ②学んだことを活用すること
- ③何ができて、何がうまくできないのか、そのためにどうしていくのがいいのかを適切に自己評価できるようにしていくこと

ついつい①だけになりがちですが、②、③を身に付けていくためにも自主学習を勧めています。担任も必要に応じてコメントをして意欲を喚起するようにしています。

【体力向上について】

●年々、体力の低下を感じ、少々心配です。体育だけでなく、体を使ってもらいたいです。

☞今年度も体カテスト5段階区分のD~Eランクの体力の児童を減らす取組(13人程度⇒9人程度へ)を続けて4年目に入ります。基本は体育科の授業の充実による運動の日常化に向けての意欲の喚起、次にマラソントイムやなわとびチャレンジなど継続的にできる運動の機会を設定していきます。

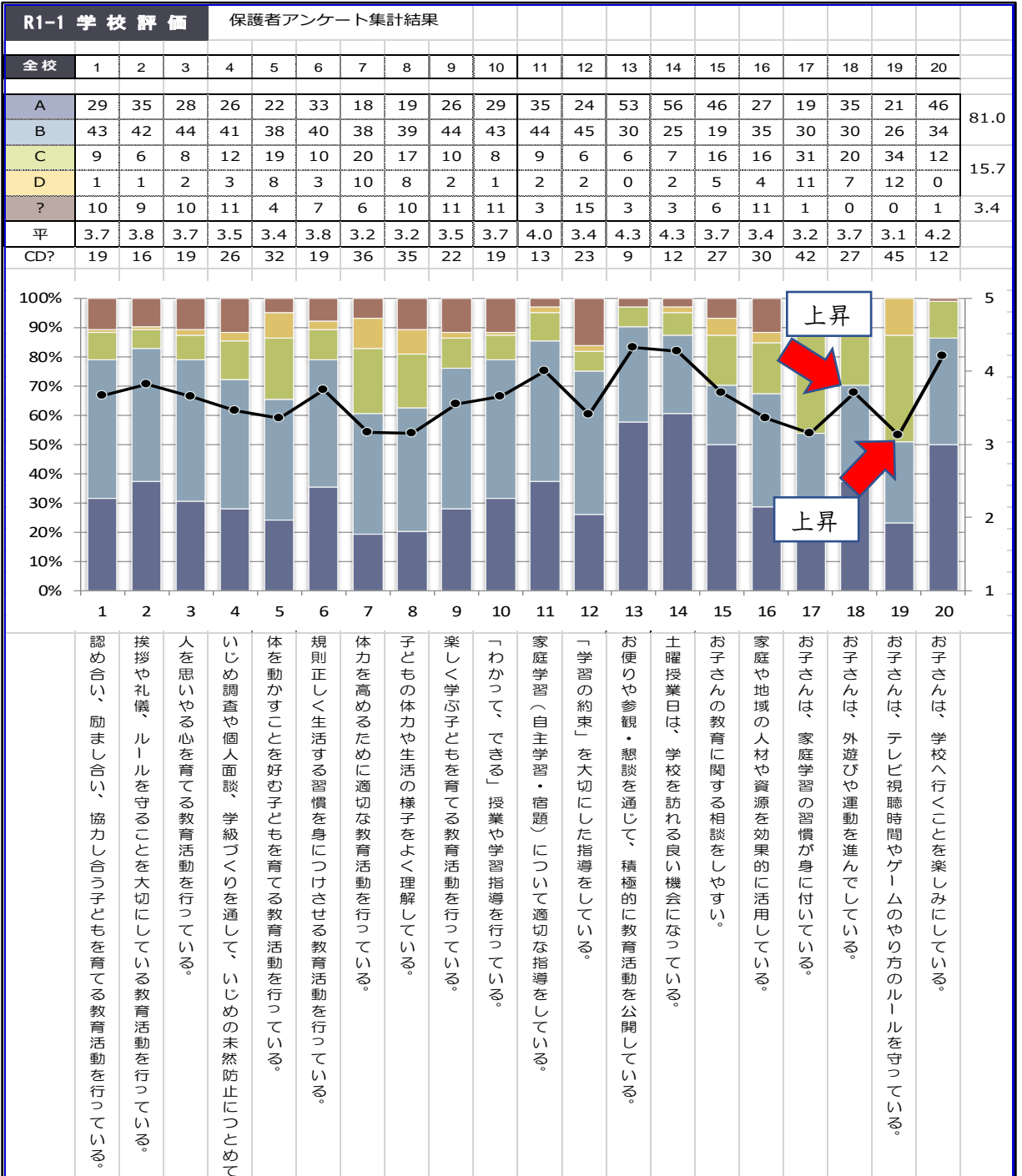
☞生活習慣の改善が体力・学力向上には不可欠ですので、今年度も生活習慣調査のご協力をお願いいたします。

【いじめ問題について】

●友達同士でふざけている言葉でも傷ついていることもあります。いじめは先生達、大人のいないところで起きているのがほとんどだと思います。

☞今年度の児童会では、「あいさつ運動」を積極的に行っています。しかし、学校外では、なかなか難しい面もあるようです。学校外でも積極的にあいさつをし、明るい茶内の町づくりにつながるよう保護者の皆様のご協力もよろしくお願いします。

☞学校は、「いじめ防止対策推進法」に則り、「いじめ防止基本方針」「いじめ未然防止プログラム」を設定し、具体的に取り組んでいるところです。からかい・ちょっかひも含め、やられた側が不快に思った時点でいじめが成立したことになりますので、学校としては重大事態にならない「いじめの芽」のうちから指導をしていくことになっています。保護者・地域の皆様から見て気になる点がありましたら、学校へ情報をお寄せください。



【地域との連携について】

○少年団活動でグラウンドや体育館など貸して頂きありがとうございます。

☞「学校における働き方改革」が推進されていく中、学校の先生の仕事が内容で仕分けがされるようになってきました。保護者・地域の皆様にご協力をいただき、少年団活動を進めてくださるようになり大変感謝しております。学校としては、学校の業務に支障のない範囲で協力をしていきます。

☞先日の学校運営協議会においても茶内地区の良さは「まじめさ」「仲の良さ」があげられていました。また、地域の方々に学ぶ環境についても話題になりました。今後、地域が主体となり、地域の専門家達を生かした取組が徐々に進んでいきます。